



西栗倉中学校だより
令和7年4月17日(木) 発行



15の春の自立を地域とともに目指す活力のある学校

(学校教育目標)

未来を拓き たくましく生きる力の育成 ～ 自律 協働 挑戦 ～

(校長雑感)

始業式、入学式を経て、生徒の歓声が学校に戻ってきました。朝、校門付近に立っていると、遠くから元気のよい声であいさつをしてくれる生徒にエネルギーをもらっています。また、車を運転している地域の方も、会釈をして通り過ぎる方が多く、地域に支えられている中学校を実感しています。

さて、始業式、入学式では、学校教育目標を中心に話をしました。「未来を拓き たくましく生きる力」とはどんな力でしょうか。具体例として3つの添え書きを挙げています。さらに、それぞれには説明文もあります。

自律 …『自分の頭で考え 自分の言葉で語り 自分の意思で行動する』

協働 …『みんなちがって みんないい』 互いを認め合い、高め合う

挑戦 …『挑戦しての失敗を恐れない 恐れるのは何もしないこと』

CHANCE + Try = CHANGE

これらは、生徒玄関から2階を見上げたところにも掲示をしています。

この1年間、学校生活を考える上で立ち戻る基本にこれを据えたいと思います。

この考えの根底には、西栗倉の最大目標である

「15の春の自立を地域とともに目指す 活力ある学校」 があります。

今後、中学3年の進路選択(15の春)の際に、自己実現ができるよう、日常生活をはじめ各種行事や取組を通して力をつけていってほしいと思います。そして力をつける場の一番は「授業」です。中学生の皆さんは、日々の授業を大切にしてください。教科の授業だけでなく、今年から本格的に始まる総合的な学習の時間の「あわくら未来学」での探究的な学びの時間も同様です。また、「生徒会活動」や「部活動」でも自分たちで考え、行動する場面が多くあります。これらは全て15の春の自立に向けてのステップの一つにしてほしいと考えています。

※ 今年度より右ページの学校の様子はHPで代替させていただきます。HPの更新を増やす予定ですので、HPを是非ご覧ください。

西栗倉中学校



(もしくは下記)

<https://www.vill.nishiwakura.okayama.jp/wp/nishiwakurachugakko/>